

感染状況・医療提供体制の分析(6月2日公表)

【岡山県専門家有志】

詳細

(東京都統括コメント参照)



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③～⑤は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (5月26日公表)	現在の数値 (6月2日公表)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	176人	226人	↑	感染状況コメント レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている
	定点当たり数	2.10人	2.69人	↑	定点当たり患者報告数は 2.69人 とやや増加。季節性インフルエンザなど他感染症も見られる。全国的にも緩やかな増加傾向。人流や接触機会が増加しているためか、患者数は微増。軽微な症状のみで、検査に至らないケースも存在していると思われる。体調不良時は外出しない、高齢者や基礎疾患のある方にはうつさないようにするといった心がけや、状況に応じた(感染を広げないため、感染から身を守るため等)マスクの適正使用が必要。	
	報告数に占める60歳以上の割合	23.3%	27.4%	↑		
	岡山市保健所	1.45人	1.59人	↑		
	倉敷市保健所	1.75人	3.56人	↑		
	備前保健所	2.20人	3.33人	↑		
	備中保健所	2.42人	2.17人	↓		
	備北保健所	5.33人	5.00人	↓		
真庭保健所	1.67人	2.33人	↑			
美作保健所	1.70人	2.10人	↑			
医療提供体制	③ 入院患者数	63人	71人	↑	医療提供体制コメント レベル1. 通常の体制で対応可能であると思われる	
	④ 確保病床における入院割合	7.2%	7.7%	↑	入院患者数はやや増加も大きく変わらず。医療提供体制としては落ち着いている。	
	⑤ 重症者数	1人	3人	↑		